



### ■各巻末の頌栄

Psa 41:13 イスラエルの神、主はとこしえからとこしえまでほむべきかな。アメン、アメン。

Psa 72:18 イスラエルの神、主はほむべきかな。ただ主のみ、くすしみわざをなされる。:19 その光栄ある名はとこしえにほむべきかな。全地はその光栄をもって満たされるように。アメン、アメン。

Psa 89:52 主はとこしえにほむべきかな。アメン、アメン。

Psa 106:48 イスラエルの神、主はとこしえからとこしえまでほむべきかな。すべての民は「アメン」ととなえよ。主をほめたたえよ。(1Ch 16:36)

### ■角笛 ショファー

Exd 19:19 ラッパの音が、いよいよ高くなったとき、モーセは語り、神は、かみなりをもって、彼に答えられた。

Lev 25:9 七月の十日にあなたはラッパの音を響き渡らせなければならない。すなわち、贖罪の日に・

Jsh 6:4 七人の祭司たちは、おのおの雄羊の角のラッパを携えて、箱に先立たなければならない。そして七日目には七度町を巡り、祭司たちはラッパを吹き鳴らさなければならない。1Ch 15:28 こうしてイスラエルは皆、声をあげ、角笛を吹きならし、ラッパと、シンバルと、立琴と琴をもって打ちはやして主の契約の箱をかき上った。

### ■シンバル (こおろぎ)

Ezk 1:24 その行く時、わたしは大水の声、全能者の声のような翼の声を聞いた。その声の響きは大軍の声のようで、そのとどまる時は翼をたれる。

Rev 14:2 またわたしは、大水のとどろきのような、激しい雷鳴のような声が、・・琴をひく人が立琴をひく音のようでもあった。

### ■賛美のいけにえ

Col 3:16 キリストの言葉を、あなたがたのうちに豊かに宿らせなさい。そして、知恵をつくして互に教えまた訓戒し、詩とさんびと霊の歌とによって、感謝して心から神をほめたたえなさい。

Hbr 13:14 この地上には、永遠の都はない。きたらんとする都こそ、わたしたちの求めているものである。:15 だから、わたしたちはイエスによって、さんびのいけにえ、すなわち、彼の御名をたたえるくちびるの実を、たえず神にささげようではないか。